

12-4 人間科学部「教科に関する科目」 履修方法と留意事項

①取得できる教員免許状

人間科学科の学生は、中学校教諭一種「社会」・高等学校教諭一種「地理歴史」「公民」の社会科系の免許状と、中学校教諭一種・高等学校教諭一種「保健体育」の体育系の免許状が取得できます。内容がかなり異なるので、どちらかの系統を選択し、履修計画を立ててください。

②必要な科目と単位数

教員免許取得のためには、「66条科目」，「教職に関する科目」，「教科に関する科目」，「教科又は教職に関する科目」の必要単位を修得しなければなりません。「教職に関する科目」，「教科に関する科目」，「教科又は教職に関する科目」の合計が59単位以上になるように履修してください。

【教科に関する科目】 人間科学部 人間科学科（2014年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1 年次		2 年次		3・4 年次		免許取得に必要な単位数
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
社会（中学校一種）	日本史	○ 日本史概論Ⅰ ○ 日本史概論Ⅱ	2 2	日本経済史Ⅰ 日本経済史Ⅱ 日本政治史	2 2 2			4以上
	及び外国史	○ 外国史概論Ⅰ ○ 外国史概論Ⅱ	2 2	西洋経済史Ⅰ 西洋経済史Ⅱ	2 2	ヨーロッパ政治史	2	4以上
	地理学（地誌を含む。）	○ 地理学(含地誌) 人文地理学概論Ⅰ 人文地理学概論Ⅱ 自然地理学概論Ⅰ 自然地理学概論Ⅱ 経済地理Ⅰ 経済地理Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2	人口地理学 景観地理学	2 2	産業地理学	2	2以上
	「法律学， 政治学」	○ 憲法概説Ⅰ ○ 憲法概説Ⅱ ○ 民法概説 ○ 刑法概説 政治学入門	2 2 2 2 2	国際法Ⅰ 国際法Ⅱ 行政法Ⅰ 行政法Ⅱ 日本政治 比較政治学Ⅰ 比較政治学Ⅱ 国際政治学Ⅰ 国際政治学Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2 2	法女性学 ヨーロッパ政治	2 2	8以上
	「社会学， 経済学」	○ 社会学概論 社会調査論Ⅰ 社会調査論Ⅱ 経済史Ⅰ 経済史Ⅱ	2 2 2 2 2	現代社会論Ⅰ 現代社会論Ⅱ 家族社会学 国際社会論（アジア） 経済政策 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ 金融論	2 2 2 2 4 2 2 4	地域社会学 高齢社会論 異文化社会論（アジア） 現代メディア論	2 2 2 2	8以上 4以上
	「哲学， 倫理学， 宗教学」	○ 哲学概論Ⅰ ○ 哲学概論Ⅱ ★ 倫理学Ⅰ ★ 倫理学Ⅱ ★ 宗教学Ⅰ ★ 宗教学Ⅱ	2 2 2 2 2 2					4以上

教職科目との合計 59 以上

- 注) 1 授業科目の○印は必修科目を示す。★印は共通教養系科目を示す。
 2 授業科目の年次は、各自適用の教育課程表を参照すること。
 3 教育実習に出るためには、1 年次配当の必修科目をすべて修得し、かつ**24単位以上**修得しておくことが必要。
 4 教員免許取得には、「教科に関する科目」、「教職に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が**59単位以上**必要。

【教科に関する科目】 人間科学部 人間科学科（2014年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1 年次		2 年次		3・4 年次		免許取得に必要な 単位数	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
(高等学校一種) 地理歴史	日本史	○ 日本史概論Ⅰ ○ 日本史概論Ⅱ	2 2	日本経済史Ⅰ 日本経済史Ⅱ 日本政治史	2 2 2			4以上	教職科目との合計 59 以上
	外国史	○ 外国史概論Ⅰ ○ 外国史概論Ⅱ	2 2	西洋経済史Ⅰ 西洋経済史Ⅱ	2 2	ヨーロッパ政治史	2	4以上	
	人文地理学 及び自然地理学	○ 人文地理学概論Ⅰ ○ 人文地理学概論Ⅱ ○ 自然地理学概論Ⅰ ○ 自然地理学概論Ⅱ 経済地理Ⅰ 経済地理Ⅱ	2 2 2 2 2 2	人口地理学 景観地理学	2 2	産業地理学 異文化社会論（アフリカ） 環境社会論	2 2 2	8以上	
	地誌	○ 地誌学概論	2					2	
公民（高等学校一種）	「法律学 （国際法を含む。）」	○ 憲法概説Ⅰ ○ 憲法概説Ⅱ ○ 民法概説 ○ 刑法概説	2 2 2 2	○ 国際法Ⅰ 国際法Ⅱ 行政法Ⅰ 行政法Ⅱ	2 2 2 2	法女性学 労働法Ⅰ 労働法Ⅱ	2 2 2	10以上	教職科目との合計 59 以上
	政治学 （国際政治を含む。）」	政治学入門	2	日本政治 国際政治学Ⅰ 国際政治学Ⅱ	2 2 2	地方自治論Ⅰ 地方自治論Ⅱ ヨーロッパ政治	2 2 2		
	「社会学， 経済学 （国際経済を含む。）」	○ 社会学概論 社会調査論Ⅰ 社会調査論Ⅱ	2 2 2	現代社会論Ⅰ 現代社会論Ⅱ 家族社会学 国際社会論（アジア）	2 2 2 2	地域社会学 高齢社会論 異文化社会論（アジア） 現代メディア論	2 2 2 2	8以上	
				世界経済論Ⅰ 世界経済論Ⅱ 経済政策 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ 金融論	2 2 4 2 2 4			4以上	
	「哲学， 倫理学， 宗教学， 心理学」	哲学概論Ⅰ 哲学概論Ⅱ ★ 倫理学Ⅰ ★ 倫理学Ⅱ ★ 宗教学Ⅰ ★ 宗教学Ⅱ ○ 心理学概論	2 2 2 2 2 2 2					6以上	
				現代社会心理学 生涯発達心理学Ⅰ 生涯発達心理学Ⅱ	2 2 2	組織心理学	2		

- 注) 1 授業科目の○印は必修科目を示す。★印は共通教養系科目を示す。
- 2 公民（高等学校）の免許を取得しようとする場合、「哲学，倫理学，宗教学，心理学」は必修の「心理学」の分野を含めて 2分野以上 から単位を修得すること。
- 3 教育実習に出るためには，1，2 年次配当の必修科目をすべて修得し，かつ **24単位以上** 修得しておくことが必要。
- 4 教員免許取得には，「教科に関する科目」，「教職に関する科目」，「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が **59単位以上** 必要。
- 5 授業科目の年次は，各自適用の教育課程表を参照すること。

【教科に関する科目】人間科学部 人間科学科（2011年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1 年次		2 年次		3・4 年次		免許取得に必要な単位数	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
保健体育（中学校一種・高等学校一種）	体育実技	○ スポーツ実技種目（球技）① ○ スポーツ実技種目（球技）② トレーニング実技	2 2 2	○ スポーツ実技種目（球技）③ ○ スポーツ実技種目（器械運動） ○ スポーツ実技種目（ダンス） ○ スポーツ実技種目（陸上競技） ○ スポーツ実技種目（水泳） ○ スポーツ実技種目（武道） ○ 野外実習	2 2 2 2 2 2 2	身体表現法	2	18以上	教職科目との合計59以上
	「体育原理，体育心理学，体育経営管理学，体育社会学，体育史」及び運動学（運動方法学を含む。）	○ 健康学概論 ○ スポーツ社会学 スポーツ学概論 トレーニング基礎論	2 2 2 2	○ スポーツ心理学 ○ スポーツ哲学 スポーツ文化 ロールモデル論 生涯スポーツ論 スポーツ産業論	2 2 2 2 2 2	○ スポーツ経営管理学 ○ コーチング論 スポーツ行政学	2 2 2	12以上	
	生理学（運動生理学を含む。）			○ スポーツ生理学 スポーツ医学 運動処方論	2 2 2	○ トレーナー論 運動処方実験実習	2 2	4以上	
	衛生学及び公衆衛生学			○ 公衆衛生学	2			2	
	学校保健（小児保健，精神保健，学校安全及び救急処置を含む。）			○ 学校保健 救急法 テーピング	2 2 2	測定評価	2	2以上	

- 注） 1 授業科目の○印は必修科目を示す。
 2 授業科目の年次は，各自適用の教育課程表を参照すること。
 3 教育実習に出るためには，1，2年次配当の必修科目をすべて修得しておくこと。
 4 教員免許取得には，「教科に関する科目」，「教職に関する科目」，「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が**59単位以上**必要。
 5 野外実習は「スキー」，「キャンプ」のいずれか1つを修得すること。